

## ノリ記録的不作



ノリの記録的な不作が続いています。雨量が少なく、海水温が高めで推移したことで増殖したプランクトンに栄養を奪われてしまったことが理由だとか。各社値上げはやむを得ない状況にあります。収穫期の始まった昨年11月から4月末までの枚数は前年比で63億枚。収穫の終わる5月まででも64億枚の見通し。国内のノリ需要は年間80億枚ということですから圧倒的に数量不足。このような不作は41年ぶりだそうです。輸入品では商品にバラつきがあり代替品としては不向きで輸入量増加の動きは鈍いとか。国産品では佐賀、福岡、熊本産のノリが高級ブランドで数量減でも単価上昇で利益を確保しているようですが、今後の動向が注目されます。

## サバ、イワシ好調！サンマも回復！スルメは苦戦。



農水省の発表によると、2018年の漁業生産量の魚種別でサバ、イワシは前年の4%増、イワシに至っては2014年の20万トンから2.5倍の50万トン強まで増えています。サンマは最低の漁獲高だった昨年よりも若干の回復基調。とは言え2014年の約半分漁獲でした。一方、スルメイカは相変わらず苦戦が続いています。

## 入荷状況 & 商品情報

| 魚種          | 産地    |
|-------------|-------|
| スズキ         | 石川、   |
| ★トビウオ       | 石川、富山 |
| キス          | 石川    |
| ★岩カキ        | 石川、   |
| サザエ         | 石川    |
| フクラギ(ブリの幼魚) | 石川、富山 |
| サワラ(サゴシ)    | 石川    |
| ★メジ         | 石川、九州 |



### 養殖魚

養殖カンパチは玉不足で小型(3kg台)を出荷している状況で割高。養殖ヒラマサに切り替えるケースが増えてきました。



### 岩カキ(夏カキ)

8月末までが漁期です。

3L(500g)サイズ(能登産)

### 活ハモ

梅雨時が一番美味しい時期。愛媛産、関西圏からの入荷です。韓国産は脂ののりが良いとされています。



### スルメイカ、アカイカ

生息域の水温が低く漁には適しているものの昨年の産卵数が少なく今年も期待薄か。(石川)

アカイカは九州から入荷があります。地物の入荷はもう少し先です。



### 鮎一夜干し

原料、製造ともに  
 日本産5尾/パック  
 (約20g/尾)



### 活骨切りハモ

原料、製造ともに  
 中国産 3~4枚  
 1kg入り